

取扱説明書

Z-WHEEL アステライトハブ

この度は Z-WHEEL アステライトハブをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
本製品はコンペティションレース用にデザインされた軽量ハブです。
車輛に合わせて専用設計する事により、関連部品を純正対応させております。
取り付け作業を行う前に本書を必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

1. 注意事項

- 1) 製品に対し、加工・改造を絶対に行わないでください。
- 2) 適応以外の車両に装着しないでください。破損の原因になります。
- 3) 使用する車両のサービスマニュアルに従い、運行前点検を必ず行ってください。
- 4) 走行時に大きな衝撃を受けたり、異常な振動・ハンドルの振れ等を感じた場合は直ちに安全な場所に停車し、点検を行ってください。異常が見られた場合は使用を中止してください。
- 5) カラーアルマイトされた製品は、紫外線または酸性雨などに影響を受け退色・変色する場合があります。またご購入された時期や生産ロットにより色の濃淡が若干変わる場合がありますのでご了承ください。
- 6) 改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

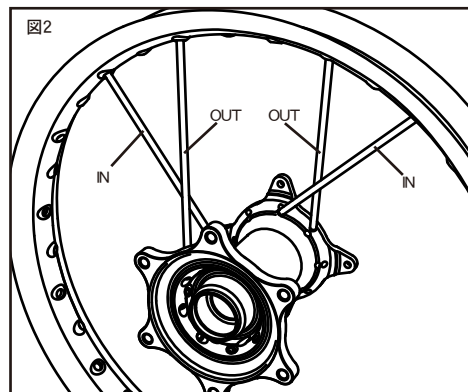
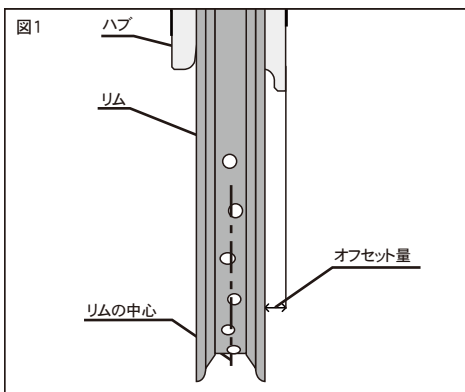
純正対応している部品

ベアリング、ディスタンスカラー、オイルシール、ホイールスペーサー、スプロケット取り付けボルト/ナット、ディスク取り付けボルト/ナット
スポーク、ニップル、リム、ディスクローター、スプロケット
※W41-11211/W41-11213はベアリングの抜け防止に純正形状のロックナットではなくサークリップに変更しています。

2. ホイールの分解/組立て

<スポーク>

- 1) スポークを分解する前に、組む順番や方向を確認できるように、撮影などをし記録を残しましょう。
- 2) リムを組む位置(オフセット量)を記録してください(図1参照)。
- 3) スポークに種類がある場合があります。分解する際は種類が混ざらないように、左側-IN、左側-OUT、右側-IN、右側-OUTの4種類に分けて管理しましょう。(図2参照)
- 4) 組立て時は、撮影した写真などを参考に外したスポークを必ず同じ場所に取り付けてください。リムを組付ける時に、必ずリムのニップル穴とスポークの角度が合う位置に組付けてください。
- 5) スポークのネジ部にグリスを塗布し、ニップルを締め付けてください。
- 6) 専用の振れ取り台等を使用し、分解前に記録した数値を参考にリムが正しい位置にくるよう、ニップルを締め込んでいきます。振れの限度やニップルの締付トルクは、組付ける車両のサービスマニュアルに従い組み立ててください。
(参考例 2013 HONDA CRF250R リム振れ/縦・横方向2.0mm未満 ニップル締め付けトルク/3.7N・m)
- 7) 慣らし走行後、初期ゆれが無くなるまで増し締めを行ってください。



<スプロケット/ディスクローター>

- 1) スプロケット、ディスクローターの取り付けは使用する車両のサービスマニュアルに従い行ってください。

<ベアリング>

- 1) ベアリングの分解/組み立てには適切なプレス機とサイズの合った圧入工具をご使用ください。
- 2) リヤハブのブレーキ側にはサークリップが入っています。そのままベアリングの抜き取りをしないように気を付けてください。
- 3) ベアリングの圧入をする際、順番がありますのでご注意下さい。まず、ブレーキ側のベアリングを段で止まる所まで圧入してください。それからディスタンスカラーを中に入れ逆側のベアリングを圧入します。